

運搬で活躍する緩衝材

みなさんは、トラックの中の荷物がどのように固定され運ばれているかご存知でしょうか？
トラックの中では、荷物を大切に運ぶために、様々な緩衝材が活躍しています。

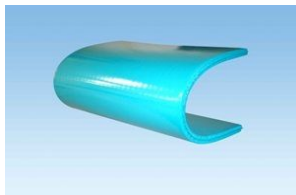
【トラック用緩衝材】

輸送時にトラック内部で使用される最もメジャーな緩衝材です。

1枚のボードになっており、荷物の間に挟んで傷つかないようにするために使用します。非常に軽く持ち運びにも便利です。



柔らかく、曲げても元に戻ります



トラック用緩衝材



トラック内で使用される様子

【カーゴセーフ エアーバック】

袋の中に空気を充填し膨らませた状態で使用します。荷物の間の隙間をしっかりと埋めることができます。

膨らんだ状態での持ち時間が長いことや、簡単に空気を抜いて廃棄することが出来ることから、トラックの運送時だけでなく列車や海外輸送などのコンテナでも多く活躍します。



カーゴセーフエアークッション

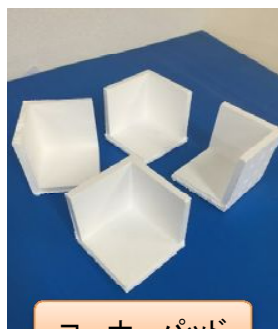


使用例

【コーナーパッド】

コーナーパッドを使用することで荷物同士の接触を未然に防ぐことが出来ます。写真は発泡スチロール製のコーナーパッドですが、他にも紙製のコーナーパッドもあります。

冷蔵庫や電子レンジなどの家電といった重量物の緩衝材としてよく使用されます。



コーナーパッド



コーナーパッド使用例

大切な荷物を運ぶために必要な緩衝材。

御社の実状に合わせたご提案をさせていただきますので、詳しくは弊社営業担当までお問い合わせください。